

第3回 神戸港カーボンニュートラルポート(CNP)検討会 議事概要

日時:令和3年3月22日(月)10:00~12:00

場所:近畿地方整備局 神戸合同庁舎6階 局議室(WEB 併用)

●議事

- ・各企業からいただいたご意見への対応方針
- ・具体的な取組の検討
- ・神戸港 CNP 検討会の取りまとめ資料(案)
- ・脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化

●主なご意見

- 今後のスケジュール「中期」の部分について、集中型の中規模発電設備と施設に併設の分散型発電設備による効率的な熱エネルギーの供給という記載をしてはどうか。
- コンテナ用トラクターヘッドは、軽油代替として競争力的にも、水素需要ポテンシャルとしても非常に大きいので、ここに着目して取り組んではどうか。
- CNP のブランド化には、海外の先進的な LA 港やロッテルダム港などと協調していくような絵姿を描いた方がより神戸港の発展に資するのではないか。
- 各事業者や行政が個々に取り組んでいてはなかなか進まないで、全体的な取組を進めていくような記載をもっと強めにするとよい。
- 安全性に対する記載が少ないのではないか。ターミナル内での充填方法など、安全に燃料を供給する構造をしっかりと構築していただきたい。
- 冷蔵倉庫ではフロンからの切替えで施設の建替えや改修を行っている。既存の機器の切替え等を必要とするならば非常に負担が大きい。
- 取組内容をより有効なものとするためには実行可能性の検討が今後の課題。何が実行の支障となるのか、制度的なものか、民間の経営問題か、技術的な問題か、いろんな視点で一度整理して議論するとよい。